スーパーファミコン®

SUPER Famicom
LICENSED BY NINTENDO

ドリフトキング 土屋圭市&坂東正明
首都高バトル'94

とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書

SHVC-94

ごあいさつ

このたびはスーパーファミコンソフト「ドリフトキング首都高バトル'94」(SHVC-94)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ゲームを始める前にこの「取扱説明書」をお読みいただき正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

健康上の安全に関するご注意

疲れた状態や、連続して長時間にわたるプレイは、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ごく希に、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや、意識喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、テレビゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、テレビゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。

ドリフトキング 土屋圭市&坂東正明

首都高バトル'94

INDEX
もくじ

始めに …………………… 3
操作方法 …………………… 4
メニュー …………………… 5
シナリオショップの説明 …………………… 6
練習走行とバトルの説明 …………………… 9
プラクティス …………………… 11
エディット …………………… 13
コンフィグ …………………… 15
チューンアップ説明 …………………… 16
ドリフトを極めろ!! …………………… 17
CAR SPEC …………………… 19
コース説明 …………………… 23
走り屋たちの1ポイントアドバイス …………………… 27
プロフィール …………………… 28
電話をかける前に …………………… 29

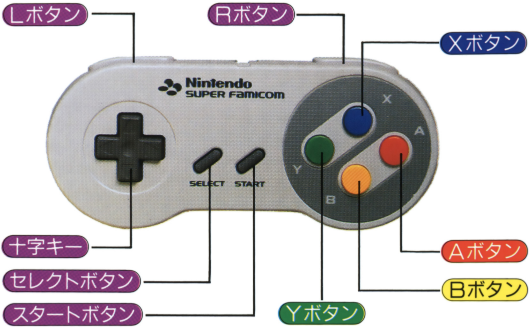
始めに

「首都高バトル'94」は
徹底的にリアルな走りを再現することを
目指したレーシングバトルゲームです。
この「レーシングバトル」という言葉に
代表されるように1対1で数々のライバル達と
勝負します。ドリフトを駆使し、
より緊迫感あふれるリアルな
レーシングバトルをお楽しみください。

車を運転する方へお願い

このゲームは、車でのバトルやドリフトを疑似体験するためのものです。その運転をスーパーファミコンで手軽に楽しんでもらうよう設計してあるため、ドリフトに対するきっかけの与え方やその操作方法、コーナーへの進入速度など、実際の車の運転とは全く異なります。したがって、ゲームでの操作(ドリフト、他)を実際の車で行うことは、大変危険な行為ですのでおやめください。

操作方法



十字キー‥メニュー画面等での各項目の選択、左右で車の操作。

Aボタン‥メニュー画面等での各項目の決定、車のアクセル。

Bボタン‥メニュー画面等での各項目のキャンセル、車のブレーキ。

Yボタン‥車のリバース。(バック)

L・Rボタン‥MT車のギアチェンジ。Rでシフトアップ、Lでシフトダウン。

スタートボタン‥走行中のポーズ。

セレクトボタン‥シナリオ、1P PLAY時の走行中のカメラ切り替え。

※…以上は全て初期値のものです。車の操作のボタン配置は「CONFIG」で変えることができます。

MENU(メインメニュー)



カセットを本体に挿し電源ON。タイトル表示中に スタート ボタンかAボタンでメニューが表示されます。十字キーの上下で項目の選択。Aボタンか スタート ボタンで決定します。

SCENARIO シナリオ ……… 愛車をチューンアップしてライバル達と1対1のバトルをする対コンピュータモードです。ここで「DATALOAD」「NEWGAME」と表示されるのでセーブしたところから遊ぶ場合は「DATALOAD」(ロードしたいファイルは十字キーの上下で選択、Aボタンで決定、Bボタンでタイトルへ戻ります)始めから遊ぶ場合は「NEWGAME」を選んでAボタンか スタート ボタンを押してください。詳しくは6ページを参照してください。

PRACTICE プラクティス ……… 1人でタイムを競う1P PLAYと人対人の対戦モードのVS BATTLEがあります。詳しくは12ページを参照してください。

EDIT エディット ……… ジムカーナコースを自分の好きなように作成したり車の名前が変更できるモードです。詳しくは13ページを参照してください。

CONFIG コンフィグ ……… 車のボタン配置や音楽の設定などが変更できます。詳しくは14ページを参照してください。

シナリオ・ショップの説明

このモードは、プレイヤーが１人の走り屋としてストーリーを進めていくモードです。数多くのライバル達とバトルをし、愛車をチューンアップしたり、買い換えたりします。そして土屋圭市氏や坂東正明氏の助言を得て首都高最速のドライバーをめざします。



始めにプロローグが表示され、車を整備します。TYPE-K 4速AT（オートマチック）5速MT（マニュアル）かを選択します。十字キーの上下で選択、Ⓐボタンで決定します。（初心者はAT車が向いています）その後に十字キーの左右でボディカラーの変更ができます。Ⓐボタンで決定です。またⒶボタンで会話が進みます。



ショップでは以下の項目が選択できます。「ドリキンと話す」「坂東親分と話す」「データを見る」「セーブする」「ショップを出る」の5項目です。十字キーの上下で項目の選択、Ⓐボタンで決定します。



①ドリキンと話す。

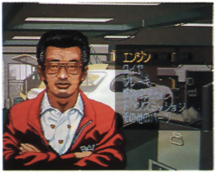
ここでは、ドリキンこと土屋圭市氏と話ができます。車の操作やドリフトのコツを始めとする様々な助言をしてくれます。また、坂東商会のテストコースでプレイヤーの走りもチェックしてくれます。よく顔を出すようにしましょう。

シナリオショップの説明



②坂東親分と話す

ここでは、坂東氏がプレイヤーの愛車のチューンアップや別の新車に交換してくれます。



Ⓐボタンを押すと「エンジン」「タイヤ」「ブレーキ」「サスペンション」「トランスミッション」「その他のパーツ」の6項目が選択できます。上下で選択、Ⓐボタンで決定です。Ⓑボタンでショップ画面に戻ります。

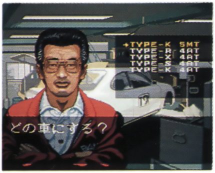


各項目を選択しⒶボタンを押すとそれぞれの細かいパーツが表示されます。なお、パーツの字の色が暗いものは組み込むことはできません。十字キーの上下でパーツの選択、Ⓐボタンでそのパーツの説明が表示された後で組み込むことができます。パーツを付けるときに「YES」「NO」と表示されるので組み込みたい場合は「YES」、組み込みたくない場合は「NO」にカーソルをあわせⒶボタンを押してください。Ⓑボタンで1つ前の画面に戻ります。

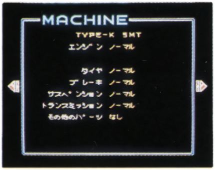
※パーツは自分の走り方によって組み込むことができます。プレイヤーがステージを進めて道を走り込むことによって、次第に付けられるパーツの範囲が広がります。ドリキンと坂東さんはきっと君の努力を認めてくれるはずだ。

シナリオショップの説明

※ライバルとのバトルをして行くうちに新車への交換ができるようになります。十字ボタンの上下で車を選択しⒶボタンを押すと「この車でいいのか？」と聞いてくるのでよい場合は「YES」を、そうでなければ「NO」を選んでⒶボタンを押してください。「YES」を選んだ場合、十字キーの左右で車のボディカラーを変えることができます。



③データを見る



プレイヤーの愛車のデータを見ることができます。データの表示画面で十字キーの左で各コースのベストラップ、今までの勝敗の数とリタイヤの数を見ることができます。右を押すと戦ったライバル達を見ることができます。Ⓑボタンでショップ画面に戻ります。

④セーブする

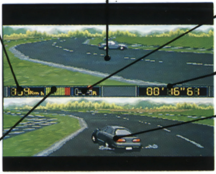


プレイヤーの進んでいるステージと車の状態をセーブします。十字キーの上下でセーブしたいファイルを選択します。Ⓐボタンを押すと「このファイルにセーブします」と聞いてくるのでよい場合は「YES」を、そうでなければ「NO」を選んでⒶボタンを押してください。
セーブが終了すると「ゲームを終らせますか？」と聞いてきます。(Ⓑボタンでショップ画面に戻ります。)よい場合は「YES」を、そうでなければ「NO」を選んでⒶボタンを押してください。(ゲームを終らせるとタイトル画面に戻ります)

⑤ショップを出る

ショップを出て、コースの練習走行に進みます。

練習走行とバトルの説明



ショップを出ると、コースの練習走行になります。練習走行は5周します。（ジムカーナは3回）十字キーの左右でハンドル操作、Aボタンでアクセル、Bでブレーキ、Yでリバースします。なお車種がマニュアル車の場合は、Rボタンでギアのシフトアップ、Lでシフトダウンします。この練習走行で早くコースに慣れるようにしましょう。



スタートボタンを押すとポーズがかかり「RETIRE?」と聞いてくるので、リタイヤする場合は十字キーの左右で「YES」を表示して、しない場合は「NO」のままスタートボタンを押してください。

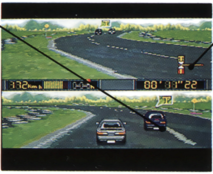
※練習コースを1周以上した場合は、リタイヤした後ライバルとのバトルになります。
※ジムカーナの練習走行は最後まで（3回）行ってください。



練習走行が終了するとリザルト（結果）画面でラップタイムが表示され、その後ライバルとのバトルになります。

練習走行とバトルの説明

ターゲットカー
（ライバルの車）



コースメーター
（左端から右端までいくと1周です「1」がプレイヤー「T」がライバルを表します。）

ステージの流れは以下のとおりになります。

- ショップ
- ▼
- 練習走行（2回目以降はなし）
- ▼
- ライバルとのバトル　→ 負け：ショップへ戻る
- ▼ 勝ち
- 次のステージへ

（ショップ～ライバルとのバトル）**これで1ステージ**

このようにショップで自分の車をチューンアップし、練習走行の後ライバルと戦います。ライバルに勝てば次のステージに進み、負けてしまうとそのステージのショップに戻り再び挑戦しなくてはいけません。

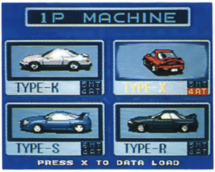




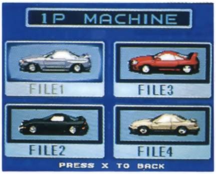
行く手には様々なライバルが待ち受けています。チューンアップやドライビングテクニックを駆使して、首都高最速のドライバーを目指してください。

PRACTICE(プラクティス)

プラクティスモードは1人でタイムトライアルに挑戦したり、友達との1対1のバトルができるモードです。
まず始めに「1P PLAY」か「VS BATTLE」を選択します。十字キーの上下で選択、Aボタンで決定します。



次に車種を選択します。十字キーの上下左右で選択、1度Aボタンを押すと車種が決まり次にATかMTかを十字キーの上下で選択してください。またその際に左右で車のボディカラーも選択できます。その後Aで決定です。(1P、VSともに共通です。VSの場合1Pが選択した後2Pが選択します)



車種選択画面でXボタンを押すと、シナリオモードでセーブした車を使うことができます。十字ボタンの上下左右で車の選択、Aで決定です。Xを押すともとの車種選択画面に戻ります。

ラップタイムの消去

もしカセットのラップタイムの記録を消したい場合、以下の方法で消すことができます。
(消去すると全てのラップタイムは99:59:99になります)

消去の方法

メニュー画面で2PコントローラのL+R+十字キーの下を押しながらスタートボタンを押してください。音が鳴ってラップタイムの消去ができます。

PRACTICE(プラクティス)



次にコースを選択します。十字キーの上下左右で選択、Aで決定です。(首都高とジムカーナを選んだ場合のみ十字キーの上下で「内回り、外回り」「INIT(シナリオモードで使われるコース)・EDIT(エディットでセーブしたコース)」が選べます)後は通常の操作と同じです。(エディットでセーブしたコースを選んだ場合、4種類のセーブデータの中からコースを選んでください)ゲーム画面は1P側が画面下、2P側が上の画面で操作します。

※バーサスバトル時のポーズは1P側のみで行なうことができます。



走り終るとリザルト画面が表示されます。このとき「1P PLAY」の時のみ、Xボタンで今の走行のリプレイが見れます。なおリプレイはコースを完走しないと見ることができません。Yボタンでリトライ(もう1度走る)、Aボタンでメインメニューに戻ります。

※ジムカーナは1回走るごとにXボタンでリプレイが見れます。
※あんまりひどい走りをすると、リプレイボタンが表示されません。ご注意/
※リプレイ中にスタートボタンを押すと「RETIRE?」と聞いてくるのでリプレイを終了する時は「YES」、続ける時は「NO」を十字キーで選びスタートボタンを押してください。

EDIT（エディット）

エディットはジムカーナを好きな形にするコースエディットと車名を変更するネームエディットの2種類があります。十字キーの上下で項目の選択、Aボタンで決定です。Bボタンでメインメニューに戻ります。

COURSE EDIT（コースエディット）

ジムカーナコースを自分の好きな形に変えることができます。オリジナルコースを作って友達と楽しもう／なお、エディットしたコースのラップタイムは記録されません。

エディットの方法

まず始めに画面右側のエディットメニューの4つの項目を操作します。十字キーで項目の選択、Aで決定です。



EDIT（エディット）

ジムカーナには8個のパイロン（赤いポール）があり、このパイロンを動かす事によってコースを作成します。数字は走る時の進む順番を表しています。パイロンを動かすには、パイロンの数字にカーソルをあわせAボタンを押すと数字が点滅し、十字キーで動かすことができます。もう1度Aボタン（あるいはBボタン）を押すとその場所にパイロンが置かれます。Bボタンを押すとエディットメニューに戻ります。

LOAD（ロード）

セーブしていたコースを表示します。十字キーでロードしたいファイルを選択しAボタンを押してください。Bボタンでエディットメニューに戻ります。
※ロードをすると作成中のコースは消えてしまいますので、先にセーブすることをお薦めします。

EDIT(エディット)

SAVE(セーブ)

作ったコースをセーブします。セーブしたいファイルを十字キーで選択、Ⓐボタンでセーブします。セーブは4箇所にできます。Ⓑボタンでエディットメニューに戻ります。

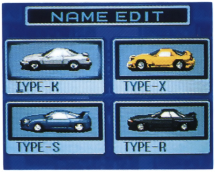
EXIT(エクジット)

コースエディットを終了し、タイトル画面に戻ります。

NAME EDIT(ネームエディット)

ここでは4タイプの車の名前を変更することができます。まず始めに十字キーの上下左右で名前を変えたい車の選択をします。車を選択したらⒶボタンで決定です。(決定すると文字の部分にカーソルが表示されます)十字キーの上下で文字の選択、左右でカーソルの移動ができます。名前を変更が出来たらⒶボタンを押してください。これで名前の変更が終りました。Ⓑボタンでタイトル画面に戻ります。

※名前は6文字まで入力できます。



CONFIG(コンフィグ)

ここでは車を操作するときのボタン配置の変更やBGMを聴くことができます。十字キーの上下で項目の選択。Aボタンで各項目の操作ができます。細かい操作は以下の通りです。スタートボタンでコンフィグを終了しタイトル画面に戻ります。



CONTROL(コントロール)

車を操作するときのボタンの配置を変更できます。十字キーの上下でアクセル、ブレーキなどの項目の選択。左右でボタン設定を変えます。Bボタンでこの項目から抜けます。

BGM TEST(ビージーエムテスト)

このゲームで使用されている曲を聴くことができます。十字キーの上下で曲目の選択、Aボタンで聴くことができます。Bボタンでこの項目から抜けます。

BGM(ビージーエム)

ゲーム中の曲のオン・オフが設定できます。十字キーの左右でオン・オフが変更できます。なお、シナリオモードで「軽量化」チューンをしているときは、この設定に関わらずBGMがオフになりますので、注意してください。Bボタンでこの項目から抜けます。

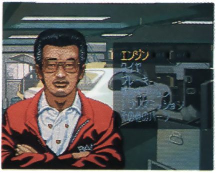
SOUND(サウンド)

曲のステレオ・モノラルが設定できます。十字キーの上下でステレオ・モノラルが変更できます。Bボタンでこの項目から抜けます。

※なお、CONFIGで変更した設定は自動的に記憶されます。(電源を切ってもその状態で記憶されます)

チューンアップパーツ説明

ここではバトルに不可欠なパーツの中から、代表的なものを紹介しよう。



ENGINE

● **エンジン(4種類)**

CPチューン…コンピュータの設定を変更したスピードリミッターの解除やブーストアップ(過給気圧変更)が可能になる。

TIRE

● **タイヤ(4種類)**

MVX2‥どんな走りにも対応する安定したグリップ性能をもつタイヤ。おすすめ品。

BRAKE

● **ブレーキ(3種類)**

強化型B…制動力、耐フェード性ともに安定したおすすめの一品だ。

SUSPENSION

● **サスペンション(3種類)**

ストリート用…ノーマルの強化型だが、街乗りも十分こなせるセッティングになっている。

TRANSMISSION

● **トランスミッション(4種類)**

スーパーハイ………最高速重視設定のギア。低速域の加速は落ちるが、スピードはかなり伸びる。最高速を狙うならこれだ！

PARTS

● **その他のパーツ(5種類)**

スタビ&タワーバー…スタビライザーはサスペンションを連結しロールを押えることができる。タワーバーはボディの剛性を高めて車の無駄な挙動を抑える。ともに車の操作性をアップするパーツである。

軽量化…無駄なパーツを排除し、車重を減らす。軽量化をすると走行中のBGMがオフになるので気をつけよう。

この「首都高バトル'94」のチューニングメニューはゲーム用オリジナルですので実際の仕様とは多少異なります。

ドリフトを極めろ！

ドリフトとは…このゲームの要素の１つ「ドリフト」とは、急なコーナーを曲るとき故意にタイヤを滑らせることにより車の旋回半径を小さく押える動作です。レーシングドライバーであり、このゲームのメインキャラクターでもある土屋圭市氏が得意とするテクニックの１つです。



カーブ手前でブレーキング！

●ドリフトに持ち込むための方法はいくつかある。その1つを写真つきで紹介しよう。

●曲りすぎた場合は逆ハン（車体の向きとは反対方向に十字キーを押す）で体勢を立て直そう。



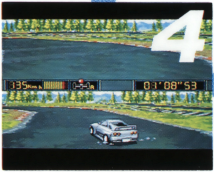
ドリフト開始！



横滑りしたらアクセルオフと逆ハンで立て直せ！

●車体が横滑りしたらブレーキ・アクセルボタンをいったん離しタイヤのグリップ力を回復させ、それから再びアクセルボタンを押そう！

ドリフトを極めろ！



素早いアクセルオン・オフで
車体をコントロールしろ！

●以上のテクニックをうまく使えば車の向きをより確実にコントロールできる。

●ドリフトをうまくコントロールするのは難しい。何度も練習してコツをつかんでくれ。

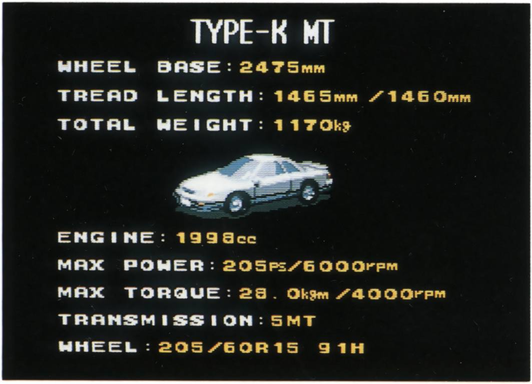


見事コーナーをクリア！
早くコツをつかもう

お手軽テクニック！

急なカーブどころか普通のカーブも曲れないビギナー君にお手軽なドリフト方法を教えよう。まず、普通にスピードを出してカーブを曲る。でもこれだとアウトコースに出ちゃうよね。そこで曲ってる途中でアクセルボタンを押したままブレーキボタンを「ポン」と押すんだ。すると車がすぐにドリフト状態になるぞ。後は普通のドリフトと同じコントロールでカーブをクリアしていこう。

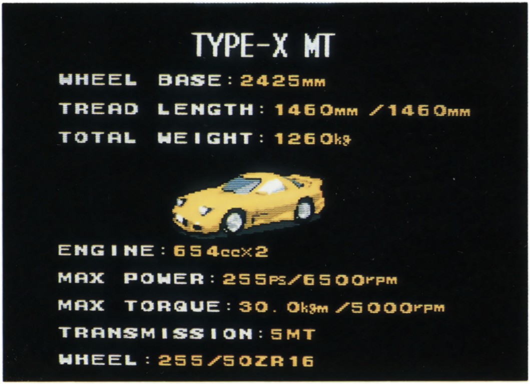
CAR SPEC（( )のものはＡＴ車の仕様です）



TYPE-K5MT(4AT)

ホイール ベース：2475mm(2475mm)
トレッド レングス：1465mm/1460mm(1465mm/1460mm)
トータル ウエイト：1170kg(1170kg)
総排気量：1998cc(1998cc)
最高出力：205ps/6000rpm(140ps/6400rpm)
最大トルク：28.0kgm/4000rpm(18.2kgm/4800rpm)
タイヤ：205/60R15 91H(205/60R15 91H)

● 誰もが手にする最初の車。扱いやすいので、初心者はこの車で操作感覚に慣れよう。

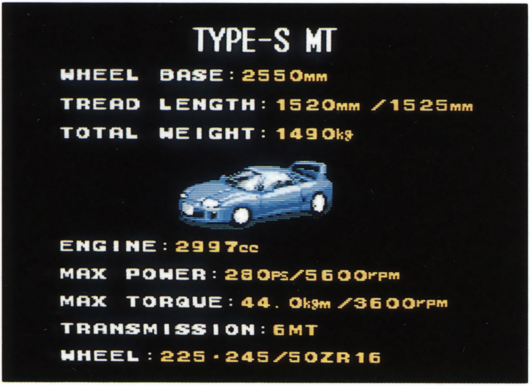


TYPE-X5MT(4AT)

ホイール ベース：2425mm(2425mm)
トレッド レンジ：1460mm/1460mm(1460mm/1460mm)
トータル ウエイト：1260kg(1260kg)
総排気量：654cc×2(654cc×2)
最高出力：255ps/6500rpm(220ps/6500rpm)
最大トルク：30.0kgm/5000rpm(30.0kgm/5000rpm)
タイヤ：255/50R16(255/50ZR16)

● 初速からの加速性と回頭性が良い。TYPE-Kの上をいく車。

CAR SPEC

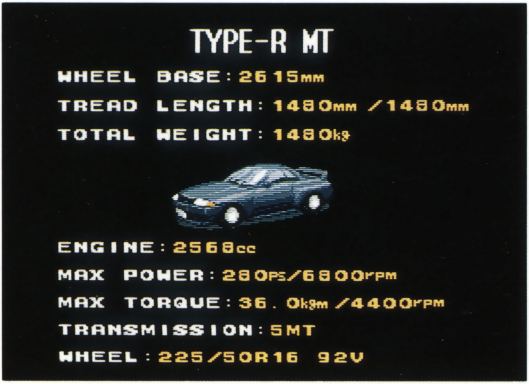


TYPE-S6MT(4AT)

ホイール ベース：2550mm(2550mm)
トレッド レングス：1520mm/1525mm(1520mm/1525mm)
トータル ウエイト：1490kg(1420kg)
総排気量：2997cc(2997cc)
最高出力：280ps/5600rpm(225ps/6000rpm)
最大トルク：44.0kgm/3600rpm(29.0kg/4800rpm)
タイヤ：(F)225/50ZR16(225/50ZR16)
(R)245/50ZR16

●最高速を狙うのならコレ！6速ミッションも魅力の1つ。

カー スペック
CAR SPEC

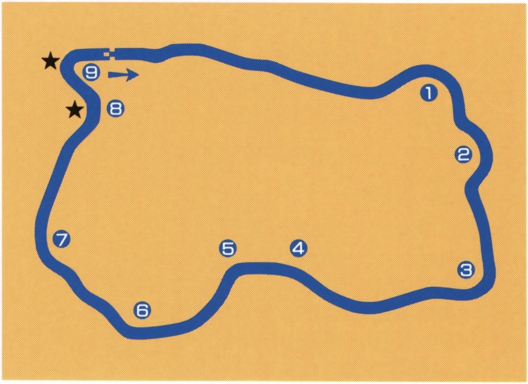


TYPE-R5MT(4AT)

ホイール ベース：2615mm(2615mm)
トレッド レングス：1480mm/1480mm(1460mm/1460mm)
トータル ウエイト：1480kg(1340kg)
総排気量：2568cc(1998cc)
最高出力：280ps/6800rpm(215ps/6400rpm)
最大トルク：36.0kgm/4400rpm(27.0kgm/3200rpm)
タイヤ：225/50R16 92V(205/55R16 88V)

● 初速からの加速力があり、なおかつ高速域の伸びもある車。特にマニュアル車の加速性能は全車種中最高だ！

首都高（内回り）



「★」は、カッコイイドリフトのできるポイントだ。

❶：は内回り最初のカーブ。進入時には最高速まで昇っているので、逆にテールが流れないようにしながらしっかりブレーキング／カーブに入る前にアウトコースに付こう。（MT車の場合5速→4速へ）

❷：『❶』のカーブを抜けて調子にのって飛ばすとここでぶつかるぞ／4速のままでアクセルを開けるのをじっと我慢してスピードを調整。抜けたら5速へシフトアップ。最後のカーブはあまりアウトへ出すぎないように注意しよう。

❸：カーブ入口であまり大きく滑らせないよう注意／（MT車は5速から4速へ）❹から❺にかけてここはサーキットほど道幅が無いので続けてドリフトで曲がるよりも1つ1つきちんとコーナーリングしよう。（慣れてきたらドリフトも…）とにかく❺のR※がきついので気をつけよう。

❻：軽くブレーキング。ドリフトするなら4速から5速へ。

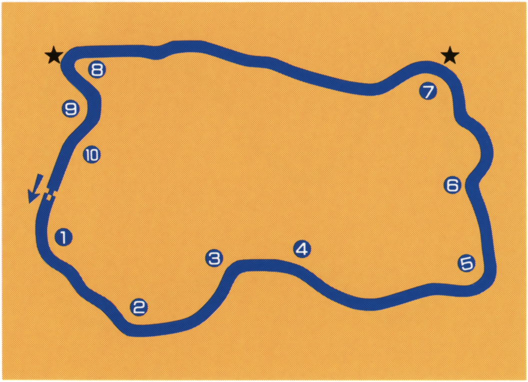
❼：とにかくタイムを狙うなら5速のままでアクセルコントロール。ライン取りをちゃんとしないと曲りきれない。

❽：見た目よりコーナーがきつくて長いので注意すること。十分に速度を落としてからドリフトに入ればきれいに決まる。

❾：だいたい❽と同じ感じの逆カーブ／カーブの終り際がきつくなっているのでぶつからないよう注意。

 ※「Rがきつい」…コーナーの半径が小さいこと

首都高(外回り)



❶：ちょっと速度を落してアウトからインへ抜ける。

❷：「❶」と同じ要領で進める。

❸：ここは5速から4速でドリフト。調子にのってぶつからないように／❹でうまく加速する。

❺：うまくアウトから入ってインにつこう／(インについた方が次のコーナーで楽になる)

❻：ちょうど「く」の字型に抜けるのが理想的。「く」の中央でテールを流して方向を変える。

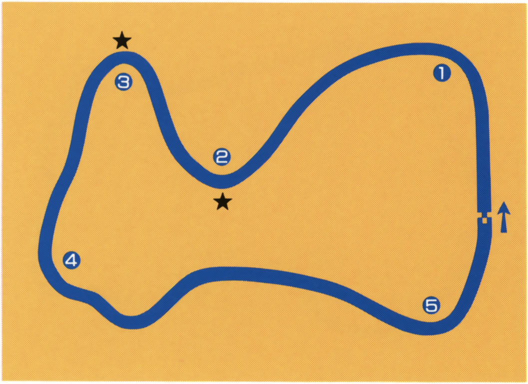
❼：ここはとにかく速度を落してインにつく／抜けたら加速あるのみ／

❽：速度を抑えてアウトインアウトでドリフトする。フロントがインの壁にぶつかりそうな位で調度良い。

❾：めいっぱいアウトインアウトで攻めよう。アウトからインにつくタイミングを覚えておくといいぞ。

❿：最終コーナーも「❾」と同じ要領で走れ／(5速から4速でアクセル調整)

ワインディング



❶：コーナー進入時にアクセルオフでライン取りを決めれば5速のまま走れる。

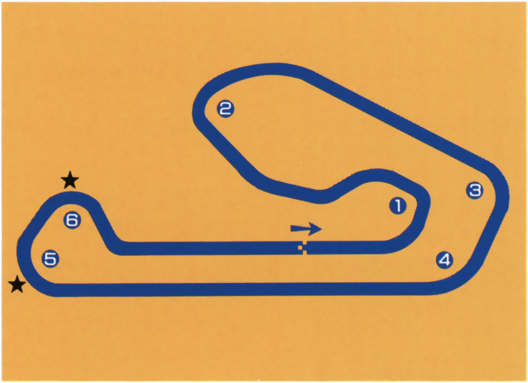
❷：ブレーキングと同時に4速へシフトダウン。カーブを曲った後はあまりスピードを上げすぎないように。

❸：アクセルオフで一気に向きを変える。曲り終えたらトップスピードへ！

❹：ブレーキングと同時に5速から4速へシフトダウン。複合カーブを抜けたらスピードを上げる。

❺：ブレーキングと同時に4速へシフトダウン。ハンドルを切り込んでいって5速へシフトアップ。切り返しのタイミングがシビアなので注意。

日光サーキット



協力：日光サーキット

❶：1周目はともかく2周目はコーナー手前でブレーキング／後半からRが小さくなるので前半でできるだけアウトから進入して、後半インに付ける。そしてそのままアウトへ抜けていく。

❷：アウトから進入し一気にインへ。そこから調整程度にステアリングを切りながらアウトへ。

❸：しっかり速度を落してアウトインアウト。

❹：始めのRがきついので気を付けよう。前半でアウトからインに入り、少しづつアウトへ抜けていく。ハイパワーの車はアクセルをしっかりコントロールしないとコースアウトに…。

❺：1番長い直線の後なのでしっかりブレーキングしよう。このコーナーをインのまま抜けてしまうと次のコーナーが曲れなくなるので要注意。

❻：すぐに次のコーナーに入るので、アウトにふくらまないように走る。

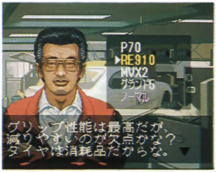
以上の攻略はノーマル車でのものだから、チューンアップ車ではそれぞれ攻略が異なる。早くコースに慣れて自分流の走りを見つけよう／

走り屋たちの1ポイントアドバイス

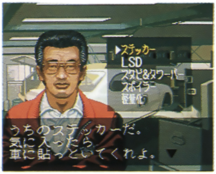
●コーナーはドリフトで抜けると良い！が、普通にグリップ走行で抜けた方が速いときもある。要はそのコーナーにあった抜け方を早く見つけることだ。

●最初はコースアウトや壁にぶつからないように走ってみよう。スピードを出すのはコースに慣れてからだ！

●アクセルはふみっぱなしじゃダメだ。こまめに調節してやろう。



●初心者はタイヤからチューンアップしてみよう！グリップ力のあるタイヤを組み込めば今まで曲れなかったカーブが曲れるようになる。



●ステッカーは貼っておいた方が良いみたいだゾ？

●自分の走り方に合ったチューンアップをしよう！

●無駄なチューンアップを控えれば、新車への交換がしやすくなるぞ。



●ライバルの車や壁への衝突はできるだけ避けよう。ドリキンと坂東さんは君の走りを見ているぞ。

KEIICHI TSUCHIYA



PROFILE

土屋圭市

1977年サニーB110レースでデビュー、以後、'83年のスターレットカップでシリーズチャンピオンを獲得／'84年のAE86で破竹の6連勝など快進撃を遂げ、派手なドリフト走行から「ドリキン」の名で親しまれる。'93年、ベテラン高橋国光選手とコンビを組み、『STPタイサンGT-R』でグループAに参戦。N1シリーズでは若手ホープの飯田章選手と組んで『コカコーラプレリュード』に参戦し第5戦で優勝を飾っている。
また、人気ビデオ「首都高トライアル」やTBS「ARIGA10」テレビ東京「ベストモーターハング」などで、多彩なタレント性を発揮、現在テレビ、ラジオにと大活躍中。

MASAAKI BANDOH



PROFILE

坂東正明

1986年から様々なレースに参戦、カローラスプリンターグループAカップレース、富士フレッシュマンレースNA1600等でシリーズチャンピオンに輝く。
また、「レーシングオン」「レブスピード」「カーボーイ」「ヤングバージョン」等の雑誌で活躍。その独特の個性溢れる辛口批評で読者を魅了する。
最近では、レース活動のノウハウを生かしたオリジナルパーツの研究、開発を行っている。
94年度はニューツーリングクラスに参戦。活躍が期待される。

電話をかける前に…

「故障かな?」と思って電話をかける前に取扱説明書をもう1度読み直してください。
そして以下の項目を確認してください。

画面が映らない………
- 本体電源は入っていますか?
- 機械は正しくTVに接続されていますか?
- カセットは正しく差し込まれていますか?

操作ができない………
- コントローラは正しくつながっていますか?
- 1P・2Pは正しくなっていますか?
- 「CONFIG」でボタン設定が変わっていませんか?

データロードができない………
- 「DATA LOAD」は記録したデータをロードするためのものです。1つも記録がセーブされていない場合、データロードはできません。

「VS BATTLE」で車の音が片側しか出ない………
- 「CONFIG」でSOUNDを「MONO」に設定してください。

以上の確認を行って、なお不都合が生ずる場合は弊社ユーザーサポート課まで御一報ください。

ゲーム中の走行に関して出来る限りリアリティを追及しておりますが、ゲーム化にあたって一部デフォルメしている所もございますのでご了承ください。

使用上の注意

- ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
- 長時間ゲームをする時は、健康のため、1時間ないし2時間ごとに10分～15分の小休止をしてください。
- 精密機械ですので、極端な温度条件下での使用や、保管及び強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
- 端子部に手を触れたり、水に濡らすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。
- スーパーファミコンをプロジェクションテレビ(スクリーン投影方式のテレビ)に接続すると、残像現象(画面ヤケ)が生ずるため、接続しないでください。

おことわり

商品の企画・生産には万全の注意を払っておりますが、万一誤動作等を起こすような場合がございましたら恐れ入りますが、弊社まで御一報ください。なお、故障についてのお問い合わせについては下記の電話番号をご利用ください。
尚、ゲーム内容についてのお問い合わせにはおこたえできませんのでご了承ください。

〒222 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX4F
ユーザーサポート課 TEL. 045-472-5815
受付時間 祝祭日を除く月曜～金曜 AM 9:00～12:00
PM13:00～17:00

株式会社ビーピーエス BULLET-PROOF SOFTWARE INC.
〒222 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビル TEL. 045-472-5815